

介護福祉士 実務者研修科



10月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和6年10月1日（火）～
令和7年3月28日（金）6か月間
訓練時間 9時30分～16時50分（昼休み50分）
休日 土日祝日及び校長が定める日
年末年始 12月27日（金）～1月6日（月）

募集期間

令和6年8月1日（木）～
令和6年9月6日（金）

訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町1432-1
※無料駐車場があります。

募集定員

15名（ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。）

選考日

令和6年9月12日（木）
9時30分集合
受付：9時30分～9時40分
開始：9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
（お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。）

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門校募集案内
訓練番号 5-06-09-133-05-0145

お申込みはお近くのハローワークへ！

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代（約 15,000 円）、訓練生総合保険料（4,900 円+振込手数料）、実習時検査料、フェイスシールド（2,000 円）

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
- ※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
- ※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門学校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日時】 令和 6(2024)年 9 月 12 日（木） 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場所】 栃木県立県央産業技術専門学校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車で越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
- 【選考結果】 令和 6(2024)年 9 月 19 日(木) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門学校地図



【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分



■ 訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町 1432-1

電話 028-612-7062

※無料駐車場があります。



訓練カリキュラム

訓練科名		介護福祉士実務者研修科 (10 月コース)		訓練対象者	介護関連職に就きたい方
訓練期間		令和 6 (2024) 年 10 月 1 日～令和 7 (2025) 年 3 月 28 日 (6 か月)		訓練終了後に想 定される就職先	介護施設、障害者施設等
訓練目標		・介護職として対象者の尊厳を支えるケアの実践ができる。 ・介護福祉士実務者研修資格を取得する。			
訓練 の 内 容	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間
	学 科	オリエンテーション	オリエンテーション		3
		就職支援	履歴書の書き方、就職活動の進め方と求人情報の見方、面接指導等		9
		人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と支援、自立・自律の支援、人権と尊厳		20
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割		20
		社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会福祉制度、障害者自立支援制度、介護実践にかかわる諸制度		42
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		20
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の介護実践、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全		40
		コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション		30
		介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ		20
		介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、在宅で暮らす高齢者の介護過程		26
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴うこころとからだの変化と日常生活への影響		10
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等		20
		認知症の理解Ⅰ	認知症の基礎的理解		10
		認知症の理解Ⅱ	認知症の医学的理解と支援の実際		20
		障害の理解Ⅰ	障害の基礎的理解		10
		障害の理解Ⅱ	障害の医学的理解と支援		20
		こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗に関連するからだのしくみ、食事に関連するからだのしくみ、入浴・清潔に関連するからだのしくみ、排泄に関連するからだのしくみ、着脱・整容・口腔清潔に関連するからだのしくみ、睡眠に関連するからだのしくみ		20
		こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗における観察のポイント、食事における観察のポイント、入浴・清潔における観察のポイント、排泄における観察のポイント、着脱・整容・口腔清潔における観察のポイント、睡眠における観察のポイント、終末期における観察のポイント		60
		医療的ケア	医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握、喀痰吸引、経管栄養		72
		介護総合演習	実習に関する事前・事後指導		20
	実 技	生活支援技術Ⅰ	生活支援と ICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗の介護技術の基本、食事の介護技術の基本、入浴・清潔保持の介護技術の基本、排泄の介護技術の基本、着脱・整容・口腔清潔の介護技術の基本、家事援助の介護技術の基本		20
		生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護、食事の介護、入浴・清潔保持の介護、排泄の介護、着脱・整容・口腔清潔の介護、睡眠の介護、終末期の介護		30
		介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価		48
		医療的ケア演習	喀痰吸引のケア実施の手引き、経管栄養のケア実施の手引き、救急蘇生法の手引き		36
		介護実習	授業で学んだ知識・技術を展開する		24
訓練時間総合計 650 時間 (学科 492 時間、実技 158 時間)					
目標資格		介護福祉士実務者研修修了 サービス提供責任者			

